ながふじ学者 保健だより

第1号 平成30年7月9日 ながふじ学者 保健室

「歯と口の健康」づくり

ながふじ学府(豊田中、豊田東小、豊田北部小)の体育成部では、「健やかな心と体づくり」の取り組みの一つとして、「歯と口の健康」づくりに取り組んでいます。ながふじ学府の児童・生徒のむし歯保有率がやや高い実態を踏まえ、家庭と学校が協力して、歯みがき指導や歯みがき調査などの活動を行うことにより、児童・生徒の「歯と口の健康」の改善を目指しています。

◆◇◆お知らせ◇◆◇

- 6月8日と11日に豊田北部小学校で小学校4年生を対象に、6月12日に豊田東小学校で小学校4年生を対象に歯みがき指導を 実施しました。
- 6月 18 日~22 日、ながふじ学府で歯みがき調査を実施しました。





ながふじ学府小中学校の、歯と口の様子について

裏面に、平成26年度~30年度のながふじ学府の各校の歯科検診結果と考察を 載せましたので、御覧ください。



「処置完了者」とは・・・

むし歯になったことがあり、むし歯の治療が完了している者のことです。



「未処置歯のある者 とは・・・

未処置歯とは、むし歯がある状態です。歯垢の中にいる「ミュータンス菌」というむし歯菌が、食事をした時の糖分を取り込んで酸を作り出し、歯を溶かします。歯垢が長く歯に付いていると、歯に穴が空いてしまい元に戻ることが出来なくなり、それがむし歯となります。



「歯垢の状態」とは・・・

歯垢とは、食べかすではなく細菌の塊です。1mg の歯垢には、およそ300種類の数億~10億個もの細菌が存在します。歯垢は、むし歯や歯肉炎の原因となります。



「歯肉の状態」とは・・・

歯肉が赤(紫)っぽかったり、ブヨブヨしていたり、歯みがきをすると出血したりする場合は歯肉炎です。歯垢の中の歯周病菌が作り出す毒素によって歯茎が攻撃され、出血したり腫れたりします。ひどくなると歯を支えている骨が溶かされ、歯が抜けてしまうこともあります。

CO(要観察歯)・GO(軽度の歯肉炎)についても歯科検診結果を配付し、 治療勧告をしています。御承知おきください